

2015年度 日仏海洋学会学術研究発表会プログラム

期 日：2015年6月27日(土) 場 所：日仏会館 501 会議室 (東京都渋谷区恵比寿 3-9-25)

参加費：正会員 2,000 円、学生会員 無料、非会員 3,000 円、非会員(学生) 1,000 円

9:30~10:30 学術研究発表 午前の部 (各 15 分)

座長 飯淵敏夫 (海生研)

① 福島県いわき市沿岸の海藻群落の放射性物質濃度

○重岡柚¹、浅田みなみ¹、松本陽¹、荒川久幸¹、榎本昌宏² (¹海洋大院、²福島水試)

② 高効率 NaI(Tl)結晶を用いた曳航型放射性物質センサー(S-RAM)の開発

○樋口謙¹、荒川久幸¹、松本陽¹、守岡良晃² (¹海洋大院、²福島水試)

座長 中野俊樹 (東北大学)

③ 千葉県館山湾における温帯性サンゴ *Alveopora japonica* の短期個体群動態

○橋本匠平、松本陽、荒川久幸 (海洋大院)

④ クロミンクジラとミンクジラ頭骨における形態学的新知見

○中村玄¹・藤瀬良弘²・加藤秀弘¹ (¹東京海洋大学大学院、²(一財)日本鯨類研究所)

10:30~11:00 フランス勲章受賞記念講演

“The bumpy road from science to policy”

Dr. Yves Hénocque (Ifremer)

11:00~12:00 評議員会

12:00~13:00 昼休み

13:00~14:30 学術研究発表 午後の部 (各 15 分)

座長 内田 裕 (JAMSTEC)

⑤ Introduction to microfluidic sorting system in Oceanography

○M. Girault, A. Hattori, H. Kim, K. Matsuura, M. Odaka, H. Terazono, K. Yasuda
(Kanagawa academy of science and technology)

⑥ Spatial and temporal variations in the micro-scale vertical distributions of plankton in upper layers

○J. Zhang¹・T. Akiba²・Y. Tanaka¹ (¹TUMSAT, ²AIST)

座長 千手智晴 (九州大学)

⑦ サメ類を漁獲対象とした調査用縦延縄採集具の開発について

○上嶋紘生¹・戸高耀介²・

生井沢知佳²・栗原芳恵¹・宮崎唯史¹・塩出大輔²・吉田次郎²・根本雅生² (¹海洋大練習船、²海洋大院)

⑧ 南西諸島東方海域における浮延縄試験操業

○戸高耀介¹・古見拓郎¹・梶浦俊樹¹・塩出大輔¹・

上嶋紘生²・萩田隆一²・林 敏史²・吉田次郎¹・根本雅生¹ (¹海洋大院、²海洋大練習船)

⑨ A Note on GK filter: Contamination of double diffusive convection in overturning

○Haruka Nakano and Jiro Yoshida (TUMSAT)

⑩ 相模湾北部における表層循環流関す研究

○陳 禕寧・中野知香・根本雅生・吉田次郎 (海洋大院)

14:40~15:50 総会

16:00~16:10 2015年度日仏海洋学会学会賞および論文賞授与式

《学会賞受賞》 千手智晴会員 (九州大学)「日本海の深層水の形成・循環・変質過程に関する研究」

《論文賞受賞》 大村卓朗会員 (LASC)「Current status of ballast water and aquatic organisms transferred from and to Japan」50巻 1-2号, 11-22, 2012

《論文賞受賞》 中野知香会員 (海洋大)「Parameterization of the eddy diffusivity due to double diffusive convection」51巻 1-2号, 13-29, 2013

16:10~16:50 2015年度日仏海洋学会学会賞記念講演

千手智晴会員

17:00~19:00 懇親会 オトラ アネックス (日仏会館徒歩 1 分) 会費 5,000 円, 学生 3,000 円